

令和7年度 市民と議会の意見交換会 報告書



令和7年7月

小美玉市議会

目 次

1 開催概要	2
1) 開催目的	2
2) 実施方法	2
3) 開催日時	2
4) 開催場所	2
5) テーマ	2
6) スケジュール	2
7) 参加者	2
2 市民の意見のまとめ	3
1) 全体	3
2) 各テーブルの意見	3
3) 意見に対する回答	9
4) 意見交換会を終えて	15
3 参加者アンケートの結果について	16

1 開催概要

1) 開催目的

議員及び市民がお互いに意見交換を行うことを通じて、市政やまちづくりに対する意見を把握し、政策提言等に反映させる。

2) 実施方法

市民と議会の意見交換会は、「ワールドカフェ」方式により、開催しました。

「ワールドカフェ」方式とは、カフェのようになりラックスした雰囲気の中で少人数に分かれたグループで自由に対話を行い、メンバーを入れ替えながら対話を続けることにより、参加した全員の意見や知識を集めることができる対話手法のひとつです。

3) 開催日時

令和7年7月5日(土)午後1時30分から午後4時5分まで

4) 開催場所

小美玉市役所本庁舎 2階第2・3会議室

5) テーマ

「小美玉の子育てについてどう思う？」

6) スケジュール

時間	所要 (分)	内容
12:30~13:10	40	会場設営
13:10~13:30	20	受付
13:30~13:45	15	開会挨拶、意見交換会説明
13:45~13:55	10	ワールドカフェ①(各テーブル内自己紹介)
13:55~14:15	20	// (各テーブル意見交換)
14:15~14:20	5	休憩、テーブル移動(参加者のみ)
14:20~14:40	20	ワールドカフェ②(各テーブル自己紹介、意見交換)
14:40~14:45	5	休憩、テーブル移動(参加者のみ)
14:45~15:05	20	ワールドカフェ③各テーブル自己紹介、意見交換)
15:05~15:20	15	最初のテーブルに移動、意見交換(ふりかえり)
15:20~15:45	25	成果発表
15:45~16:00	15	フリートーク(感想の共有など)
16:00~16:05	5	閉会挨拶、集合写真撮影

7) 参加者

・一般参加者 18人

・議員 16人

(※このほか傍聴者3人が参加)

2 市民の意見のまとめ

(1) 全体

参加者の方に「小美玉の子育てについてどう思う？」のテーマで、6つのテーブル（A出会い、B妊娠・出産、C就学前、D小学校、E中学校、F高校生・大学生）のうち、好きなテーブルを3つ選んで意見交換をしていただき、書いていただいた付箋は157枚となりました。

(2) 各テーブルの意見

■テーブル：A出会い

鈴木議員・山崎議員

A 出会い			
小美玉の出会いのきっかけ	① ・若者のしゃべりの場があれば ・ただ、話し合える場 ・趣味が同じ ・婚活イベントという名前はなし ・連絡先を交換できる場を作る ・婚活イベントが恥ずかしいと感じる ・ハードルが高い気持ちがある	② ・バスツアーを昔やっていたが、男性女性で温度差があり、うまくいかなかった ・フェスをどんどんやって若者を集める、知り合うきっかけ ・集まるきっかけを市が作って出会い→人口も増える相乗効果があるのは	③ ・女性ファーストのイベント作り ・インターネット上の出会いからリアルな出会いにつなげる ・ネーミングが全体的にかたい
小美玉の出会いに不足している	① ・出会いの場がない ・市はイベントの周知をしっかりと ・おせっかいおばちゃんおじちゃんが減っている ・仕事と子育てのバランスが取れるか不安 ・企業でもライフワークバランスを考えてゆとりを持てる働き方を ・市はPR不足、もっと積極的な発信をして	② ・男性が積極的になれない	③ ・女性が集まる所に男性は行く、参加工夫が必要 ・花火大会を活用しては？もっと市民が見れる工夫を ・女性が集まるまちづくり
アイデア他	① ・中学生ぐらいでの将来のイメージを作る事はとても重要 ・ラインデザイン(何才で結婚、子どもが何人まで細かく) ・自衛隊との交流(ジェット機好き集まれ)ハードルを一番低く ・今の若者は子育てをAIに聞く時代になっている ・子育ての不安から婚姻が怖い ・聞ける場がない ・子育てを教える時間も重要ではないか	② ・インターネットからリアルな出会い ・インターネットで集めてからのオフ会をやってみては ・ゲームで出会う、ゲーム大会 ・男女共に40歳位になってから慌てる人が多い	③ ・生涯出会う場を作ってほしい、年齢関係なく ・市内の様々なイベントをきっかけにしていく ・ゴルフをきっかけに(ゴルフ場を使ったフェスを実施しよう) ・出会いの場作りに補助金を
まとめ	女性ファーストの出会いで、”知り合う”きっかけ作りが大切!!		



B 妊娠・出産			
小美玉の子育ての良いところ	① ・ご近所さんとの関わり ・放課後デイサービスが増えた印象 ・自然の中で子供ができる ・幼稚園合併が存続している	② ・子どもが伸び伸び育つ環境だと思う ・出産祝い金がある	③ ・保育園が充実している ・玉里幼稚園で伸び伸び見てもらった
小美玉の子育てに不足しているところ	① ・産前の取り組み ・妊娠中の不安を軽減 ・子育て支援施設の不足、遊び道具、公園、支援センター(笠間市は多い) ・産婦人科が不足している ・公園が少ない	② ・出産できる病院がない ・保健師さんの伴走支援、出産時のサポート	③ ・病院が少ない ・障害のある赤ちゃんに対する支援、アドバイス、地域への理解 ・公園がない
小美玉の子育てに期待するところ(その他の意見)	① ・妊娠中、不妊のカウンセリングを夫婦で ・出産までの相談窓口の新設又は充実を図ってくれればよい ・支援金の窓口を統一してほしい(子ども課・福祉事務所) ・妊娠できない方への支援妊活等	② ・出産祝い金の増額など経済的支援の充実 ・出産時(緊急時移動費の補助、祝い金等)	③ ・子育て・出産祝い金があるといい
まとめ	①良いところ→自然が豊かであり、地域のつながりが残っている。保育園・幼稚園が充実している ②不足しているところ→子どもを産める病院がない。保健師さん等の伴走支援の不足。障害を持った赤ちゃんに対するアドバイス。地域の理解不足が課題 ③期待するところ→妊娠期からの様々な相談体制を確立してほしい。出産支援金の更なる充実。出産(緊急時)の移動費の補助。子育て支援金の創設、充実		



C 就学前			
	①	②	③
小美玉の子育ての良いところ	<ul style="list-style-type: none"> 待機児童がない 医療費の無償化 ランドセルのプレゼントは大変ありがたい 市として子育て世代への1人に対して1万円の給付は大変よかった 	<ul style="list-style-type: none"> 放課後デイサービスが増えた 保育園が増えた ニーズに応じている 	
小美玉の子育てに不足しているところ	<ul style="list-style-type: none"> 入園のとき、保育士さんは優遇されるという事ですが(素朴な疑問) 就労証明書にある「保育士等としての就労の有無」って何でしょう？教諭や児童福祉士、看護師etc.子どもに関する職は他にもあります 3歳未満の子どもの保育料無償化 保育園・幼稚園の枠が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 1歳半健診、3歳児健診の強化 5歳児健診よりも2歳児を導入したほうが、早期発見につながる 健診後に話し合える場がほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 連携して相談できる2歳児健診が必要だと思う(発達状況がわかる)
小美玉の子育てに期待するところ(その他の意見)	<ul style="list-style-type: none"> 何時でも、何処でも気軽に子育て相談できる場があると良い 病児育児(保育)の受入先ができる 笠間市でスタートしている子育て世帯訪問事業を小美玉市としてスタートしてほしい。家から出られない子育て世帯に対してのサービス充実 夫婦間で有給休暇を共有できるシステム こども家庭庁創設、こども誰でも通園制度を小美玉市でも是非実施を国ではR8.4よりスタート 市内企業が託児所を持つシステム作り 有給を法人で買い取り従業員に渡す→行政でその部分を補助してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインでのカウンセリング→その後、対人での関わり →何か問題があったときに次に繋げられる連携 	<ul style="list-style-type: none"> 2歳児健診、5歳児健診を導入だけでなく、同時に関係を築ける場所の設置 在宅ワーク
まとめ	気軽に相談できる場所づくり		



■テーブル：D小学校

島田議員・戸田議員

D 小学校			
小美玉の子育ての良いところ	① ・小学校給食費無償化 ・ラーション制度 ・子育て支援の充実	② ・ランドセルのプレゼントありがとうございます ・性教育 ・竹原小学校はよつば幼稚園と一緒に場所が良い ・登下校時の見守りボランティアの方々	③ ・納場小の信号機移動
小美玉の子育てに不足しているところ	① ・通学路のインフラ整備、歩道車道の段差解消へ ・通学路の草刈りができていない ・羽鳥小の教室の数が足りない(支援学級) ・堅倉小のサッカーゴールネットが破れていて危険 ・行政・学校・保護者のコミュニケーション不足 ・教員不足を感じる	② ・税やお金の仕組み ・防犯に対する教育を充実させてほしい ・羽鳥小の校舎が他に比べて古い狭い ・AIを使った情報共有の仕組み化 ・学校と親、学校と学童、学校と放課後サービスの情報共有	③ ・通学路の道の凸凹が多い(いちよう通り) ・通学路遠回りでは？ ・スクールバス乗り場に行くまでに街灯が少なく危ない ・旧小川与沢地区で、野犬が多く危ない。襲われた人もいる ・子育て保護者が気軽に悩みを相談できる場があると良いかも
小美玉の子育てに期待するところ(その他の意見)	① ・小学校連絡先、天災時停電時など ・堅倉交差点点滅信号取り外し	② ・学童でお昼の提供は難しいのか？(有償で) ・子どもが病欠した場合に看病する両親が休まなければいけない時の就労補助 ・塾や習い事の送迎システム(土・日の時間は習い事ではなく、家族で過ごす) ・民間企業の学童があると良い送迎もしてもらえる	③ ・パステル、ハーモニーの公表 ・学校同士の連携を取って学力などの向上を ・夏の暑い時期だけでもスクールバスを走らせられるか？通学路によって
まとめ	①災害時の連絡網 ②通学路の整備 ③市内小学校の差(教室不足、教員不足、校舎が古い)		



E 中学校			
小美玉の子育ての良いところ	① ・高校に入ってもできる →少人数教育の効果 ・卵アレルギー、月の献立、代替品不可(作れない)	② ・ラーケーションの採用	③ ・ラーケーションについて ・学習面でのフォロー ・社会には沢山の仕事がある→見聞・視野を広げるヒント
小美玉の子育てに不足しているところ	① ・サッカー、夢先生、部活動 ・部活地域展開、送迎 ・3世代交流の良さ ・玉里東地区:地域の繋がりを残したい ・コミュニティに入りづらいケースがある ・イベントの周知、新しい仲間	② ・停電時の連絡体制(学校、学童) ・学力低下と指導低下 ・先生方の働き方改革→集中的に学習できる部屋 ・地震・雷雨、停電時の対応、小中で対策・体制 ・学力低下の件→ボランティアでの学習指導 ・中学校における保護者と先生の連携 ・市、防犯パトロール ・待機できる場所→通学路 ・学校マニュアル(停電時) →気象情報で対応する	③ ・地元の良さ ・戻りたい ・企業致地、IT・AI ・空港、ホテル
小美玉の子育てに期待するところ(その他の意見)	① ・給食費無償化だけど栄養は? ・減る、栄養 ・負担するからもうちょっと良いものをからあげ1ヶ ・アレルギー代替品の検討 ・こういうレシピはどうですか? ・アレルギー献立の段階で ・貧相にならない? ・テーブルマナーを覚える ・学校行事で給食を食べれる機会を(保護者) ・無償化、もう少し食べたい→負担の有り様	②	③ ・可能性を広げる ・可能性を活かす ・企業致地→来たらこうなる ・青年実業家 ・社会の第一線キャリア形成 ・外国人のコミュニティの件 ・キャリアプラン→将来設計
まとめ			



F 高校生・大学生			
	①	②	③
小美玉の子育ての良いところ		<ul style="list-style-type: none"> ・同じ高校の先輩後輩に会える ・昔の話で盛り上げられる 	
小美玉の子育てに不足しているところ	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯を追加してほしい ・駅周辺の整備 ・交流センター ・警察派出所を移動 ・交番の移動・追加をしてほしい ・学力向上の為に、自習室の設置、ボランティア活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが不足 ・無関心な親を減らしていきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力の低下(中学校) ・奨学資金の活用の周知
小美玉の子育てに期待するところ(その他の意見)	<ul style="list-style-type: none"> ・IBARAKI FREE Wi-Fiを簡単に接続できるようにしてほしい ・交流センターと図書館の複合施設を建ててほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・おみたんバスの台数が少なく、帰りの時刻と合わず、台数を増やしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・進学、進路の相談窓口の設置(ライフデザイン) ・学力の向上等に期待
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・18歳までの医療費無料 ・小・中・高の連携を取って学力向上をしていきたい ・小美玉市にある中央高校を盛り上げたい 		



(3) 意見に対する回答

No	テーブル	分野	分類	質問内容	対応部署	回答
1	A. 出会い	魅力 発信	提案	イベント：インター ネットのオフ会を 実施できないか	魅力発信課	出会いの場が多様化し ている中で、安心感の提 供を第一とした出会い の機会創出に向け、調 査、研究に努めます。
2	A. 出会い	魅力 発信	提案	出会いの場づくり に補助金を支給で きないか	魅力発信課	出会いに対する考えが 多様化している中で、出 会いを希望する方々の きっかけづくりの一役 となるよう、いつでも利 用が可能なAIマッ チングやオンラインお見 合いなどを活用できる 茨城県主導の「いばらき 出会いサポートセンタ ー」への入会登録料全額 補助を行っています。
3	B. 妊娠 ・ 出産	福祉	要望	妊娠期からの様々 な相談体制を確立 してほしい	こども家庭 センター	こども家庭センターに は、保健師・社会福祉士 などの専門職が在籍し、 妊娠・出産・子育てに関 する様々な相談をお受 けしています。なお、母 子手帳交付時にこども 家庭センターの相談事 業をご案内しています。
		教育			生涯学習課	妊娠・出産期も含めた子 育て全般について 「子育てサポーター」の 皆さんが気軽に話を聴 いてくれて相談に乗っ てくれます。 ※小美玉市訪問型家庭 教育支援事業 「子育てスマイルトー ク」

No	テーブル	分野	分類	質問内容	対応部署	回答
4	B. 妊娠・出産	福祉	要望	出産祝い金等の更なる充実をしてほしい	こども課	出産祝い金につきましては、令和6年度より大幅に拡充したところですが、今後は市外への人口の流出を防ぐため、小学校入学時・中学校入学時等こどもの成長に応じた支援策を講じる必要があると考えます。
5	B. 妊娠・出産	福祉	要望	出産（緊急時）の移動費の補助	こども家庭センター	令和6年度より、妊娠36週以上から産後1か月までの方が健診等のために医療機関を受診する手段でタクシーを利用した場合、1回につき5,000円を10回までの利用を助成する「妊産婦タクシー利用料助成事業」を実施しています。 陣痛タクシーの導入については、24時間365日の対応が求められることや助産師による研修を受けた緊急時に対応できるドライバーの確保など大きな課題があることから、事業の実施は困難であると考えます。

No	テーブル	分野	分類	質問内容	対応部署	回答
6	B. 妊娠・出産	福祉	要望	子育て支援金の創設、充実	こども課	<p>子ども・子育て支援金制度</p> <p>【こども課所管分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当の抜本的な拡充・・・令和6年10月から ・乳児等のための支援給付（こども誰でも通園制度）・・・令和8年4月開始 <p>【他課所管分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦のための支援給付 ・出生後休業支援給付 ・育児時短就業給付 ・国民年金第1号被保険者の育児期間に係る保険料の免除措置
7	C. 就学前	福祉	要望	3歳未満の保育料無償化にしてほしい	こども課	<p>小美玉市独自の施策として茨城県の補助事業に加え第2子以降の保育料の実質無償化を実施しておりますが、3歳児未満の保育料無償化につきましては、国・県の動向を注視していきます。</p>
8	C. 就学前	福祉	要望	気軽に相談できる場所を作ってほしい	こども家庭センター	<p>こども家庭センターには、保健師・社会福祉士などの専門職が在籍し、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談をお受けしています。なお、母子手帳交付時にこども家庭センターの相談事業をご案内しています。</p>
		生涯学習課			<p>妊娠・出産期も含めた子育て全般について</p> <p>「子育てサポーター」の皆さんが気軽に話を聴いてくれて相談に乗ってくれます。</p> <p>※小美玉市訪問型家庭教育支援事業</p> <p>「子育てスマイルトーク」</p>	

No	テーブル	分野	分類	質問内容	対応部署	回答
9	C. 就学前	福祉	要望	1歳半3歳児健診の強化	こども家庭センター	1歳6か月児健診および3歳児健診は、母子保健法に基づく健診として、内容なども準拠して実施しています。
10	C. 就学前	福祉	提案	2歳児・5歳児健診の導入	こども家庭センター	2歳児については、現在、2歳児歯科健診として相談・保健指導などを実施しています。5歳児健診は、令和9年度開始を目標に、小児科医の確保など、関係機関との調整などを実施しています。また、健診後の支援体制などについても、関係機関との連携方法などについて、調整を図っていきたいと思います。
11	D. 小学校	教育	要望	災害時の停電等で学校に連絡が取れない時の対応は	教育指導課	各学校が使用している連絡ツールには、停電時でも、保護者から学校にメールを送ることが可能です。学校においても確認が可能な状態になっています。しかし、大規模災害（大震災等）になると、連絡ツール自体が不通になることが考えられますので、その際には、保護者に来校していただいての対応になります。
12	D. 小学校	教育	要望	通学路の整備（インフラ整備・草刈り等）	教育指導課	通学路の危険箇所等については各学校がPTAや地域住民等と点検を実施し、教育委員会へ報告することになっています。教育委員会は報告に基づき、警察や道路管理者等と対策を協議いたします。具体的な危険箇所がありましたらまず学校へご連絡ください。

No	テーブル	分野	分類	質問内容	対応部署	回答
13	D. 小学校	教育	要望	防犯に対する教育の充実	教育指導課	全ての小・中・義務教育学校で防犯教室を、専門の講師を招聘して開催しています。また夏季休業中に、市内の保育園・幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校に勤務する全ての教職員を対象に、防犯教育の講習会を実施しています。
14	E. 中学校	教育	要望	ゲリラ豪雨・停電時の学校との連絡体制	教育指導課	ゲリラ豪雨や雷等の自然災害に関して、危険が予想される場合には、引き渡し下校を基本としています。連絡体制に関しては、各学校からメール等で一斉送信をして、お知らせをさせていただきます。
15	E. 中学校	教育	要望	学校行事で給食を食べる機会を（保護者）	教育指導課	保護者の方が学校行事の中で給食を食べる機会としては、PTA行事での親子給食があります。令和6年度は小・中・義務教育学校あわせて9回親子給食を実施しました。

No	テーブル	分野	分類	質問内容	対応部署	回答
16	E. 中学校	教育	要望	キャリアプラン (将来設計)	魅力発信課	中学2年生と義務教育 学校8年生を対象に、 特別授業としてライフ デザインセミナーを開 催しています。少子化 が社会問題となる中 で、結婚や子育てを考 える機会に加えて、仕 事をはじめとした将来 設計の必要性を学ぶと ともに、小美玉市を知 ることによる地域愛の 深まりにより、将来に おける子育て・若者世 代が小美玉市で家庭を 持つことを期待した事 業として継続していま す。
17	F. 高校生 ・大学生	教育	要望	奨学資金の活用の 周知	教育企画課	奨学資金については、 ホームページや広報紙 等により周知しており ます。引続き、奨学金制 度の周知に努めてまい ります。
18	F. 高校生 ・大学生	教育	提案	学力向上の為に自 習室の設置を	生涯学習課	小川図書館・資料館、玉 里図書館、美野里公民 館内図書室、羽鳥ふれ あいセンター内に自習 ができるスペースを設 置しています。また、小 川公民館跡地に建設を 予定している(仮称)生 涯学習交流施設内に学 習スペースを設置する 予定です。
19	E. 中学校	教育	要望	おみたんバスを帰 りの時刻と合わせ 台数を増やしてほ しい	都市整備課	令和7年度より運転手 の労働時間の規制が厳 格化されたため、運行 の見直しを行い現在の 運行時刻となっております。 この規制のため 運行時刻の延長が難し い状況となっております。

(4) 意見交換会を終えて

- ・参加議員から意見聴取（アンケート）を実施し、今後の意見交換会に反映していく。
- ・市民の切実な子育てニーズを受け止め、市議会としても出来る限りサポートし、市との協働で施策を前に進めていくため、市長に提案書を提出する。

3 参加者アンケートの結果について

1) アンケートの集計結果

地区

	全体	小川地区	美野里地区	玉里地区	市外
実数	12	3	6	3	0
構成比	100%	25%	50%	25%	0%

性別

	全体	男性	女性
実数	12	6	6
構成比	100%	50%	50%

年齢

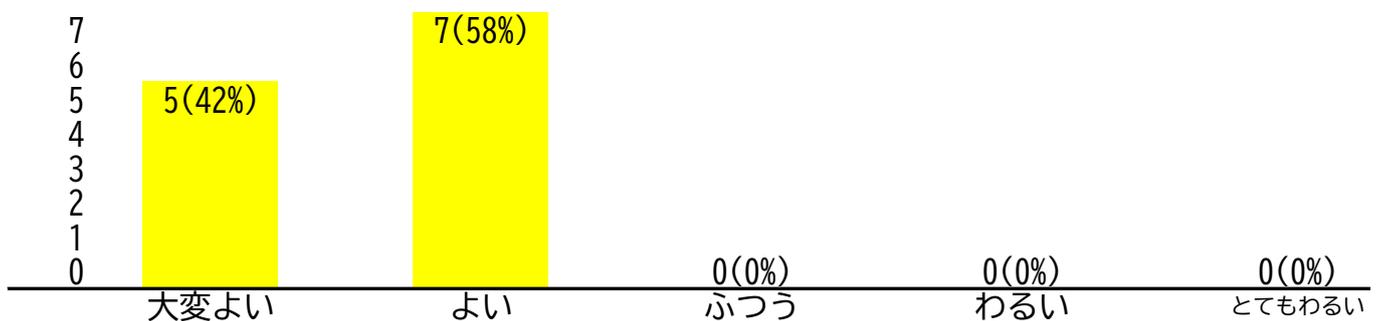
	全体	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
実数	12	0	0	2	4	3	1	2	0
構成比	100%	0%	0%	17%	33%	25%	8%	17%	0%

職業

	全体	自営	農業	会社員	公務員	学生	パート	無職	その他
実数	10	0	1	3	0	0	3	2	1
構成比	100%	0%	10%	30%	0%	0%	30%	20%	10%

※未記入者2人

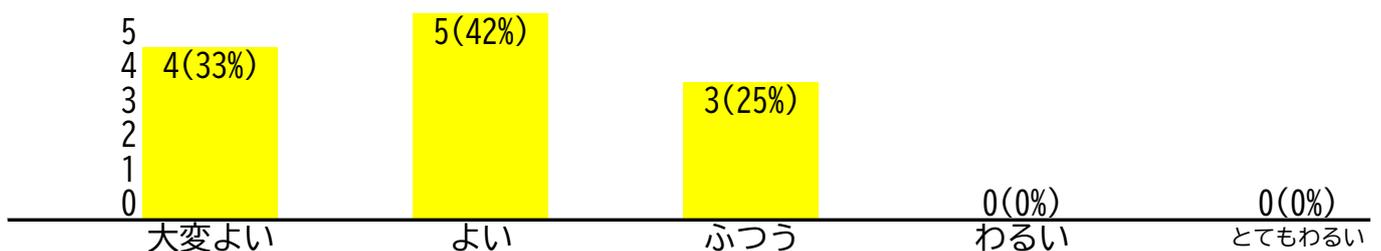
Q1.開催の日時等はいかがですか。
12件の回答



理由について教えてください。5件の回答

- ・ゆっくりしてから動けたから（大変よい）
- ・平日開催だとなかなか参加できないので（大変よい）
- ・平日より参加しやすい（よい）
- ・平日の午後という時間帯（よい）
- ・朝早いと子供達を預けるのに慌ただしく、夜遅いと子供達のご飯などが大変になるため（よい）

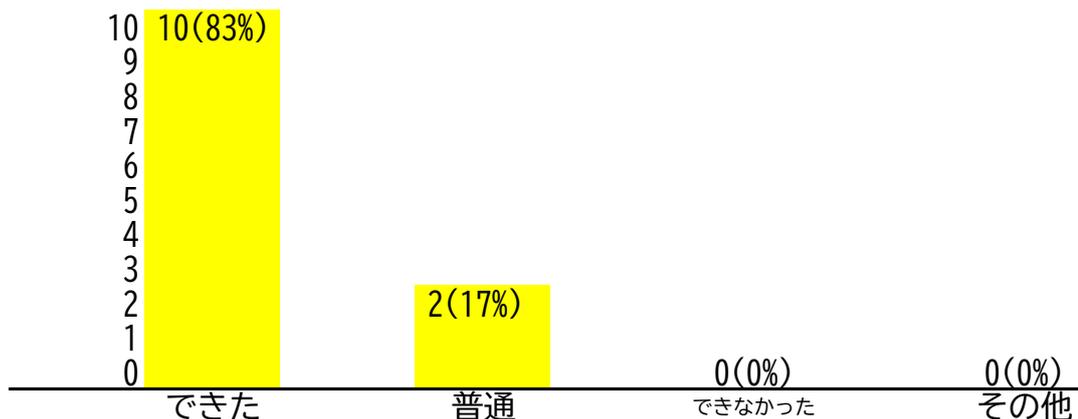
Q2.開催の会場はいかがですか。
12件の回答



理由について教えてください。8件の回答

- ・議員さんと市民との距離が縮まった（大変よい）
- ・市役所会議室はこういった機会でないとう入室できないので（大変よい）
- ・冷房が効いている（よい）
- ・市内ならどこでも大丈夫なのでないかと思いました（よい）
- ・大きさに良かった。場所によっては少し寒かった（よい）
- ・玉里地区がいい（ふつう）
- ・冷房が効きすぎ（ふつう）
- ・各地域で開催してほしい（ふつう）

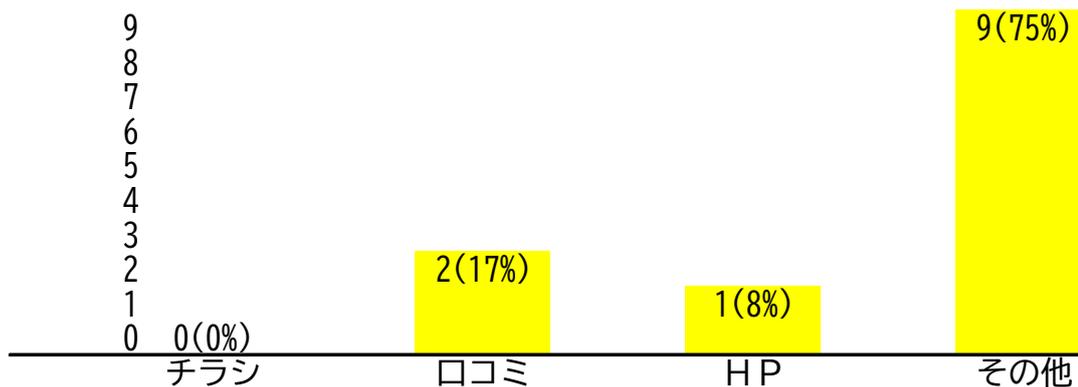
Q3. 充実した意見交換ができましたか。
12件の回答



Q4. 最も印象に残ったことはありますか。17件の回答

- ・羽鳥小の話
- ・色々な年代の意見が聞けた
- ・ゲリラ豪雨による停電から避難の方法など意見が出せれていた
- ・就学前の健診も間を開けすぎず丁寧に対応することが必要と感じた
- ・就学前・小学校それぞれ同じような意見（これから望む事）を持っているんだと思いました
- ・ゲリラ豪雨の時の連絡網、身近な問題だと感じました
- ・楽しくコミュニケーションが取れました
- ・皆さん、前向きで良かった
- ・どこの話でも子供不足、解決に動きたい
- ・議会、議員の皆さんを身近に感じる事ができました
- ・これまで小学校PTA活動を通して、地域コミュニティ・行政・学校・保護者の連携が必須だ感じていましたが、今回の催しで議会も身近な頼れる存在であることを知りました
- ・市議会議員さん達がとても親身に耳を傾けてくれた事
- ・色々な立場の方々とお話が出来、情報交換が出来たので良かった。また開催される時は是非参加させていただきたい
- ・市議会議員さんと一般の参加者の見分けが付かなかったので、名札の色などを変えていただくと良かった
- ・意見交換のやり方が、テーブル毎に違ったので、統一していただくとやり易かった
(例：議員さんが書記として、出た意見をまとめてくださるところと、各個人でまず付箋に意見を記入してから話し合いをするところなど…個人の意見としては、書記の方がいてくださると話し合いに集中できて良かった)
- ・コーヒーにミルクと砂糖があれば有難かった
- ・コーヒーもお菓子も美味しかった

Q5. 意見交換会を何で知りましたか。
12件の回答



その他

- ・学校から (2件)
- ・ネットモニター (1件)
- ・生涯学習課から (1件)
- ・紹介 (1件)
- ・議員から (2件)
- ・市P連の年間行事に組み込まれていた (2件)

Q6. 今後どのようなテーマで意見交換を開催して欲しいですか。8件の回答

- ・またこの機会を作っていただきたい。間違っ(勘違い)の話もあるので言いたかった。時間なく言えなかった
- ・若い人達が興味を持って参加できる内容(花火大会に出会いを絡めたら)
- ・子育てや学習支援等、どのような方法で地元市民の力を活かせるか考えていけたらと思う
- ・年金生活者の意見交換
- ・もっと身近な場所
- ・社会人のテーマも欲しい
- ・小美玉市を担っていく子供達への教育、環境改善についてのテーマでの意見交換会希望
- ・学校教育、学校運営(市内各小中学校の良い点、問題点の対策などを横転できるような意見交換会)